

朝倉高等学校
同窓会報



第 26 号

発行所
朝倉同窓会
(福岡県立朝倉高等学校)
事務局 0946-22-5206
メールアドレス
itigendo@aioros.ocn.ne.jp



朝倉同窓会
ホームページ

ご挨拶



朝倉同窓会会長
林 武 夫

令和6年を迎え会員各位のご健勝とご多幸を祈念し併せて、同窓会活動へのご理解・ご支援に感謝と心からのお礼申し上げます。

本年は辰年で登り龍の姿を想い様々な分野での充実・発展を念じておりましたが、元日早々能登半島に地震による大災害が発生しました。亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りし、被災された方及び関係各位に心からお見舞い申し上げます。併せて、大自然の恩恵と脅威に思いを致しています。

さて、朝倉同窓会はコロナ感染症拡大が一応収まり、母校での総会をはじめ各地区・支部でも、ほぼ例年の形で開催され総数千人を超える参加者がありました。これは、各会長・支部長はじめ役員の皆様のご尽力はもとより会員各位の同窓としての温かい思い・絆があればこそと、有難く深く感謝し心からお礼を申し上げます。そして、この温かい思いが同窓会を支える基盤であり、今後の充実・発展の要であると改めて受け止めています。

同窓会活動は、会員相互の親睦・母校支援を念頭に推進することは普遍です。この

為に、昨年は運営上の課題分析を行い、自己資金確保が最優先として、同窓会・母校サポーター制度運用の充実を図るため、要綱を改定し担当委員会の設置をしました。責任者として野上晃成理事(42回卒)に就任頂き、委員会構成、具体的取り組みの検討・推進をお願いしております。また、当委員会の設置は次の課題であるリーダー育成にもつながると考えています。会員の皆様には、本会の歴史・伝統の意義と将来を展望して頂き、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。結びに、各会・地区の総会等皆様にお会いし交流を深め、建設的ご意見を伺いできることを楽しみにしながら、この1年皆様の温かい思いを拠り所として、「為せば成る、為さねばならぬ何事も、成らぬは人の為さぬなり」を胸に職務に当たること、併せて皆様の益々のご多幸を祈念申し上げますご挨拶と致します。

新任のご挨拶



朝倉高校校長
平川 正洋

朝倉高等学校同窓会の皆様におかれましては、日頃から本校の多くの教育活動において多大なる御支援と御協力をいただいておりますことに対しまして、心より感謝申

申し上げます。

私は今回の人事異動により、大牟田北高等学校の校長から、本校校長として着任いたしました平川正洋と申します。創立116年の歴史と伝統を誇る県内屈指の名門校である本校に勤務できることを大変光栄に思っております。本校のスクールミッション・教育目標達成のため、「生徒を主語にした教育活動」を柱に、「今後も地域から信頼され、選ばれる学校」を目指し、「伝統と革新が融合した教育」に取り組みしていきたいと思っております。一方で職責の重さも感じておりますが、精一杯務めさせていただきます。

昨年度は、一原会のご支援による「朝倉未来塾」を4年ぶりに開催することができました。この行事に参加した生徒は、世の中の「本物」に触れ、学術に関して幅広く見聞を広げることができました。また、学問に対する意欲の向上、生涯を通して学ぶことの意義を深く感じることもできたと感想を述べております。これからも本校に対して変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、朝倉同窓会の益々の御発展と同窓生の皆様の御健勝を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

退任のご挨拶



前朝倉高校校長
古賀 浩利

同窓生の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、令和五年度末の人事異動により、県教育庁教育監を拝命することになり、本庁への異動となりました。教育庁人事管理

主事から朝倉高校へ着任して、一年間でしたが、再度、教育行政へ戻ることになりました。本庁での勤務は今回で四回目となりますが、本来、高校教諭として採用された身でありますので、何故にという戸惑いもありました。しかしながら、誰かがやらなければならぬ職であり、しっかりと職責を全うしていきたいと思っております。朝倉高校在籍時には同窓の身ではございませんでしたが、林同窓会長をはじめ、同窓会事務局の白水様、徳永様、同窓生の皆様から本当に温かく迎え入れていただき、学校経営のアドバイス、物心両面のご支援を頂きましたことを心から感謝申し上げます。

本校での一年間を振り返りますと、一原会のご支援を受けて行ってきました「朝倉未来塾」を関西で四年ぶりに再開することができました。実施時期や参加人数の拡大など変更した点も多々ありましたが、成功裏に終えることができました。また、弓道場の改築は同窓生の皆様の支援により実現することができました。課題であった本校への志願者確保については入試方法の改革(特色化選抜の導入)、広報活動の見直し、体験入学の複数回の実施など行い、一定数の増加はありました。しかしながら本校は普通科進学校として他校を凌駕する進学実績と生徒達の学校生活の充実度・満足度の高さが大きな売りであることを共通理解し、今後も教育活動に当たっていかれることを期待しています。

今後は後任の平川校長の高い見識と卓越した指導力のもと、新たな歴史と伝統を更に築き上げて行かれることを確信しています。今後より一層、朝倉高校が躍進していくためにも、同窓会からのご支援を重ねてお願いいたします。

結びに、朝倉高校の益々の発展と皆様方のご健勝。ご多幸をお祈り申し上げます。県内屈指の名門校と言われる朝倉高校の所以は同窓生の皆様の「母校愛」や「絆」であることが分かった一年間でした。本当にお世話になりました。

ご挨拶



一般財団法人
一原会理事長
上野 勝 史

令和6年は年明け早々能登半島大震災そして羽田空港における航空機事故と大きな災害で始まりました。被災された方々は未だ深い悲しみの中におられることと存じ上げ、一日も早い復旧が望まれます。また露宇戦争はまもなく3年目に入ろうとし、昨年10月に始まったイスラエル・パレスチナ戦争はガザ地区に住む数百万人の住民に多大な被害をもたらし、未だ解決の糸口さえ見いだせないまま世界的に多大な影響を及ぼしております。何とか早く平和が訪れてくれることを祈ってやみません。

さて同窓会財産管理団体である「一原会」は、明治41年(1908年)福岡県の他地区に先駆け朝倉地方郡民挙げての運動で開校された朝倉高等学校の前身たる朝倉中学校設立の2年目に、教師と生徒の交流を目的として発足しました。会名の由来は学問の神様として有名な太宰府天満宮の祭神、菅原道真公の名前から「原」の字を頂き「一原会」と名付けられました。

残念ながらコロナ禍の影響にてここ数年朝倉未来塾を含む一原会活動は奨学金授与以外は十分行われておりませず誠に申し訳なく思っており、コロナ禍が減少した今年こそは諸事業を復活させねばと思っている次第です。

令和6年は干支で言うと「甲辰(きのえ たつ)」の閏(うるう)年、パリオリンピックイヤーでもあります。「甲」は干支の始まり、「辰」は陽の気が動き万物が振動、活力旺盛で形とこのう年と言われ、中国では竜(辰)は皇帝の守り神としてめでたい獣とされており、また「登竜門」とは成功の第一歩として難関を突破する意味があります。朝高で学んでいる生徒諸君は勉学や部活に励み、甲辰年にあやかっ来て来たるべき時に向かい、登竜門から大いに羽ばたいていただく年であってほしいと心から願っています。ご挨拶と致します。

一原堂会館利用について

同窓会館一原堂は、同窓会の様々な会議や行事、朝倉高校在校生の教育活動に利用されていますが、一般の方もご利用いただけます。

利用時間は原則として9時から22時までですが、宿泊のご利用も可能です。(寝具はご利用者の手配となります。)

利用料など、詳しくは同窓会事務局までお問い合わせください。

令和6年度 朝倉同窓会
三役・理事・監事名簿

顧問	会長	副会長	事務局長	理事	監事	事務局員
篠崎 博之	林 武夫	川上美和子	白水 克実	宮崎 保幸	重松 正喜	徳永 和美
高11	高15	高24	高29	高28	高21	高42
				富田 栄一	鶴田 浩	
				稲葉 明代	本石 昇二	
				松藤 敏彦	高田 正	
				栗原 涉	高田 正	
				具嶋孝一朗	高田 正	
				大山 泰英	高田 正	
				栗野賢一郎	高田 正	
				野上 晃成	高田 正	
				鬼丸 祐輔	高田 正	
				高田 正	高田 正	

支部地区同窓会総会日程

福岡	4月20日(土)
東京	5月11日(土)
朝倉同窓会総会	6月2日(日)
大刀洗	7月開催予定
久留米	8月18日(日)
三輪	9月開催予定
近畿	秋ごろ開催予定
北野	11月3日(日)
北九州	11月10日(日)
あさくら	11月16日(土)
小郡	11月24日(日)

地区会長(令和6年度)

宮崎	末次 信政	高17
小郡	波多江 蓉子	高21
久留米	黒岩 壽臣	高21
東京	三喜 俊典	高21
近畿	手柴 睦敏	高21
北九州	森田 靖彦	高23
福岡	古賀 勇	高32

校区支部長(令和6年度)

北野	薙野 敏光	高7
甘木	上野 勝史	高9
田主丸	高山 憲行	高18
大刀洗	長野 正明	高20
南陵	加藤 正二	高20
比良松	萩 八州夫	高23
夜須	柳 雅明	高24
十文字	坂田 喜昭	高25
三輪	山本 秀二	高25
浮羽	永松 信弘	高30
屏水	清原 康介	高31
杷木	石井 清治	高31
秋月	手島 義勝	高36
東峰	熊谷 貴範	高47

朝倉高校母校&同窓会サポーターにご協力をお願いします

平成27年度に創設された「母校&同窓会サポーター」制度は、今年で10年目を迎えます。令和6年3月末現在、250を超える個人・団体に登録していただき、総額1500万円を超える支援をいただきました。

しかし、少子化による学級数減により同窓会への収入も減り、同窓会は財政的に厳しい状況が続いています。また、当初登録していただいた方のほとんどがサポーター期間を終え、このままでは学校への支援や同窓会運営に支障をきたすことが考えられます。

令和5年度、同窓会事務局も人件費の削減、支援体制の見直し等を行うとともに、特別委員会を立ち上げ、財政難に対しての対応策を検討しました。その結果、「母校&同窓会サポーター」制度をさらに充実・発展させていくことが最善策であるとの結論に至りました。

そこで、同窓会員の皆さまには、母校朝倉高校への教育支援の継続と、同窓会活動の推進発展のため、更なるご協力とご支援をお願い申し上げます。

令和6年3月末現在登録状況と支援金額

金額単位：円

卒業	回生	登録人数	支援金額	卒業	回生	登録人数	支援金額	卒業	回生	登録人数	支援金額
	朝中	2	65,000		19	6	180,000		37	2	25,000
	朝女	2	95,000		20	4	165,000		39	4	20,000
高校	2	3	30,000	高校	21	9	265,000	高校	40	2	35,000
	3	2	500,000		22	12	340,000		41	3	90,000
	4	1	10,000		23	12	280,000		42	23	230,000
	5	3	125,000		24	24	530,000		43	1	10,000
	6	2	15,000		25	3	20,000		46	2	10,000
	7	9	260,000		26	7	110,000		47	3	25,000
	9	3	55,000		27	7	95,000		48	1	0
	10	3	30,000		28	2	60,000		50	1	90,000
	11	12	8,295,000		29	10	275,000		55	2	15,000
	12	5	115,000		30	3	90,000		57	1	0
	13	5	375,000		31	9	265,000		58	1	0
	14	6	165,000		32	2	80,000		69	2	20,000
	15	6	157,000		33	1	20,000		72	1	10,000
	16	7	230,000		34	2	10,000		卒業生外	7	165,000
	17	6	575,000		35	5	85,000		合計	259	14,842,000
18	4	90,000	36	4	40,000						

上記のほかに団体として

一八会(朝中36・37回生)150,000円、 高39回生 100,000円、
高41回生 600,000円、 高44回生 129,861円 のご支援を頂いております。

- ☆登録方法
- ① スマートフォンでQRコードから
 - ② 朝倉同窓会ホームページ「サポーター申込フォーム」から
 - ③ 折込チラシをFAX



サポーター推進委員



朝倉同窓会理事
野上 晃 成

この度、母校&同窓会サポーター制度推進委員を拝命いたしました42回生野上晃成と申します。

サポーター制度が発足し本年で10年目となります。その間多くの方々にご登録、ご支援いただきましたおかげで、今日の朝倉同窓会の興隆があります。特に篠崎前会長様のご支援には唯々頭が下がる思いでございます。

6年前、第70回朝倉同窓会総会の実行委員長を務めた際、約2年間の活動を通して同級生との懐かしい絆を深め、母校愛・同窓会愛を新たにいたしました。今回このようなお声掛けをいただき、他に適任者がいらつしやると思いましたが、在校生支援や同窓会運営の為に少しでもお役にたてるのであればと思ひ、ありがたくお引き受けいたしました。

今後少子化に伴う生徒数減少を想定しますと、朝倉同窓会の未来はサポーター制度の拡充にかかっています。一年かけて地区・支部の総会にお伺いし、制度の重要性をしっかりとお伝えして、お一人でも多くの方々に賛同、ご登録いただく事を願っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

地区・支部朝倉同窓会

福岡朝倉同窓会

如月二月、校歌に謳われるような梅香漂う季節が訪れました。コロナが猛威を振るつたこの数年の間にも季節は巡り、自然は春の便りを届けてくれます。一方、元日に発生した能登半島地震の凄まじさは改めて自然に対する畏怖の念を抱かせるものでありました。一日も早く彼の地の人々にも穏やかな春の温もりが訪れることを祈っています。

さて私たち福岡朝倉同窓会は昨年簡略化した同窓会を開催し本格的な再開に向けた一歩を踏み出しました。そして今年漸く行動制限のない形で通常の総会を開催します。人が集うことへの無意識の警戒心や、以前のような盛りあがりを取り戻せるか不安な思いもありますが、三年のプランクを乗り越え、懐かしい顔ぶれに新しい仲間を加え、「福岡に朝倉あり」の心意気で親睦交流の輪を広げたいと思います。



朝倉よ 梅の薫れば
白金の思ひ つねに明るし

福岡朝倉同窓会は今年43回目を迎えます。多くの先輩方が母校と故郷への思いを込めて立ち上げ、紡いできた集まりです。今回もまた評議員の皆さんはじめ総会開催に向けてご尽力・ご協力いただいた同窓生の皆様へ感謝申し上げます。

会長 古賀 勇
(高32回)

《あさくら朝倉同窓会》

あさくら朝倉同窓会は毎年11月の第3土曜日18時から開催しています。令和2年から4年はコロナ禍で中止しましたので、令和5年11月25日(会場の都合で第4土曜日)にレストランかだんで4年ぶり第18回を開きました。来賓として同窓会川上美和子副会長、朝倉高校古賀浩利校長からのご祝辞をはじめ、福岡朝倉同窓会長古賀勇様(高32回)、元近畿朝倉同窓会長長羽野洋之様(高13回)のご出席も賜りました。心よりお礼を申し上げます。

あさくら会では、30分ほどの卓話等のあと懇親会を行います。本年は、3月まで比良松中学校長をされた浦竜臣様(高35回)に比良松中が生徒数減の中、様々な活躍している報告を頂き、そのあとマジシャン芸名廣木涼こと立石宏毅様(高48回)のテーブルマジックショーで15分ほど会場を驚きと歓喜で沸かせてもらいました。

当会は26人の世話人から登録会員160人程へはがきで案内してきましたが、時の経過とともに困難が生じていま



事務局長も当番学年幹事で比良松中OBが持ち回りで行ってきましたが、本年は行えませんでした。ところが、令和6年度総会当番学年幹事団(高48回)の実行委員長北原信明様を中心とした実行委員の皆さんがあさくら会の開催にあたり、準備からご尽力をいただき、37名の参加を得て盛会裏に終えることができました。

久しぶりの開催で、はがきによる参加予定者は20名ほどで心配しましたが、前述の実行委員の皆様のおかげで従来の参加者数となりました。会長として後輩を誇りに思い感謝の言葉がありません。今後は当同窓会の参加者が増えるよう努めたいと考えていますので、ご支援をよろしく願います。

会長 萩 八州夫
(高23回)

故根本郁芳様 追悼本

東京朝倉同窓会元会長の根本郁芳様(根本特殊化学株式会社代表取締役会長・高4回)の三回忌の法要が、令和5年12月に執り行われました。法要に合わせて、追悼本が制作され、参列者に配布されました。朝倉同窓会にも寄贈いただきましたので、ご覧になりたい方には貸出いたします。同窓会事務局までご連絡ください。



朝倉同窓会
ホームページ
<https://www.itigen.net/>
一原堂ブログ・
Facebookなどで
情報発信中/
「朝倉同窓会」で
検索してください。

第75回朝倉同窓会総会 実行委員会報告



実行委員長47回生
泉 吉政

感染症の影響で中止や縮小が余儀なくされたここ数年の総会でした。第75回朝倉同窓会総会においても実行委員会で、開催の有無や懇親会の可否について議論を重ねてまいりましたが、4年振りに懇親会を伴った形で開催することができました。これもひとえにご支援賜りました多くの皆さま、本総会にご参加いただきました多くの方々のおかげと深く感謝いたしております。

「懐かしい顔に会いに来てみらん？」



古賀校長をはじめとする朝倉高等学校の皆様には様々にご協力いただきました。本総会では音楽部に合唱を、吹奏楽部に演奏を披露していただいております。朝倉同窓会からは林会長をはじめ役員そして多くの皆様に物心両面からの支援をいただきました。多くの地域で総会が中止となった地区・支部同窓会では、チケット購入や広報で助けてくださいました。また杉前事務局長や事務局徳永様には長期にわたり懇切にご指導をいただきました。

数年来の開催中止により総会を見たこともない者がほとんどで、更には感染症の余波により手探り状態で準備を進めていた私たち47回生にとりまして、皆様の貴重なご支援が実行委員会の活動を大いに助け、本総会の実現に向けて力強い後押しとなりました。そしてまた、このような状況下でありながら旧友や恩師と再会でき、今回の活動を機に繋がり深めることができましたことを何よりも嬉しく感じています。今回のスローガンは「懐かしい顔に会いに来てみらん？」でしたが、参加された皆様それぞれに再会を楽しまれたのであれば幸いです。引き続き後輩が創り上げる総会へ、懐かしい顔に会いに来ていただきますようお願い申し上げます。末筆になりますが、同窓会の更なる発展、そして会員の皆さまのご健勝と活躍を心より祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



高47回生の方々
お疲れさまでした。

高47回 梶原英子さんの絵本 「ぼくはマハロ」



「生きるということ、命の尊さを伝えたい」彼女の願いを届けたいと同級生で絵本の普及活動をしています。応援をお願いします。

高校時代、ひでちゃん(作者のかじはらひでこ)さんはいつも笑っていました。養護教諭になり、子どもたちへの授業をしていたひでちゃんでしたが、卵巣がんにおかされ、46歳の若さで亡くなりました。その闘病中に作ったのが「ぼくはマハロ」という絵本です。文も絵もやさしく温かい。でも、芯の強さも感じます。

「生きる」って？命のキラキラって？改めて考えるきっかけになります。

ひでちゃんはこれからもやりたいことがいっぱいあったと思います。そのついで、この絵本を携えて全国を回りたいという夢だけでも叶えたい。今、47回生はできることをできるしこやっぴ絵本を広めようとしています。皆様、ぜひお手にとってご覧ください。

友人代表・川原悦子

同窓会入会式

令和6年2月29日に朝倉同窓会入会式を開催しました。全日制230名、定時制18名、計248名の第76回卒業生が朝倉同窓会に入会しました。

「朝倉高校での3年間」

朝倉高校に入学して3年の月日が流れ、卒業を迎えることが出来ました。今日に至るまでの3年間で振り返ってみると、友達との他愛もない会話、部活動で切磋琢磨しあったチームメイトとの思い出など、とても充実した日々を過ごせたと感じています。

入学して間もないころの高校生活は、「勉強についていけるのだろうか」「高校生活についていけるのだろうか」など不安を抱えての生活でした。しかし、いつもそばに居続けてくれた友達、先生、保護者の方々の支えのおかげで、3年間全力で何事にも取り組むことができました。また、部活動では練習試合や試合などで感じた悔しさや喜び、当たり前のように部活動を支えてくださっている保護者への感謝など



同窓会から記念品として卒業証書フォルダーを贈呈

様々なことを学び、人として成長することが出来ました。



高校生活で最も思い出に残っている行事は、体育祭です。自分たちが主体となっていく体育祭は、とても不安でした。決められた時間の中で、計画を立て練習を行う中で失敗や大きな困難に直面する場面が多くありました。しかし、校長先生をはじめとする先生方、共に練習を頑張る仲間のおかげで最高の体育祭を作り上げることが出来ました。

私たちは、それぞれ異なる道へと進みますが、朝倉高校で学んだことをこれからの人生に活かし、社会に大きく貢献できるような人材へと成長し続けていきます。

卒業生代表 小塚 陸

朝倉高校の情報を公式インスタグラムで発信中



朝倉高校 史学部

國學院大學・高校生新聞社主催の「第19回『地域の伝承文化に学ぶ』コンテスト」において、史学部制作の「『秋月の乱』と天岩戸伝説」1枚の大絵馬が新事実をもたらし「が」が学校活動部門で優秀賞に選ばれました。その活躍が毎日新聞の福岡版・筑後版に掲載されました。

また、史学部×地元和菓子屋コラボ商品が3種類になりました。令和5年に発売の「秋月の志士」は秋月藩400年を記念して企画されました。朝倉産無農薬米粉を使用したグルテンフリーの焼饅頭です。素朴な味のお饅頭となっております。「菓藏家」さんで販売中です。



朝倉の歌姫 富田響葵さん



音楽部に所属する富田響葵さん、日本テレビの「第11回歌唱王 歌唱力日本一決定戦」に出演しました。大きなステージで堂々と歌う姿、パワフルな歌唱は多くの方に感動を与えたのではないのでしょうか。同窓会総会においても、その歌声を披露してくれました。この4月からは大学生となる彼女ですが、これからも音楽活動は続けていくそうです。いつかまたその歌声を聞かせてください。応援しています。

朝倉未来塾

朝倉未来塾は、東京朝倉同窓会と近畿朝倉同窓会の協力のもと、平成22年度から一般財団法人一原会が行っている事業です。

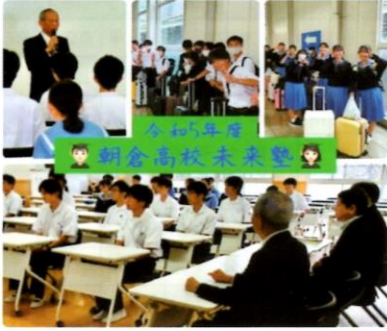
新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止が続いておりましたが、令和5年は4年ぶりに実施することが出来ました。

参加希望者の中から選抜された22名が、関西地区を訪問しました。

近畿朝倉同窓会の方々に案内していただき、理化学研究所のスーパーコンピュータや甲子園球場の裏側など一般では入れない場所を間近で見学しました。

夜の懇親会では、関西地区の大学に通う卒業生たちがホテルに訪ねてきてくれて母校の後輩達との時間を過ごしてくれました。

3日間の研修を通して、普段では経験できないことをたくさん学び、生徒たちは多くの刺激を受けたようでした。



陸上 男子100m

インターハイ出場決定!!



3年 棚町 建太 (小郡中出身)



令和5年6月15日～18日に秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北九州地区予選会において、棚町建太さん(小郡中出身)が男子100mの部に出場しました。

南部ブロック大会優勝、福岡県大会優勝と続き、北部九州から集合したスプリンター達の中、予選→準決勝→決勝と進出。決勝では、接戦の走りで見事第6位に入り、2014年以来9年ぶりの陸上部のインターハイ出場を決めました。

全国大会(インターハイ)は、8月に北海道・厚別公園競技場で開催されました。

「自分を信じて」

インターハイ出場を目標に、3年間練習に励んできました。1、2年生の時は怪我で悩む時期が多く、大会も多くは出られませんでした。その中でも2年生の時にインターハイ北九州地区予選で、負けた悔しさと、来年こそ勝ちたいという気持ちがより一層強くなりました。この経験を通して、怪我で走れない時もありハビリや自分なりに考えてトレーニングすることができました。この積み重ねがあり、3年生の時に北海道インターハイ出場を勝ち取ることができました。また、チームの仲間や先生方のおかげでどんなに苦しい状況でも乗り越えることができました。自分を信じて努力し続けていれば、結果は後から付いてくると感じました。 陸上部 棚町 健太

令和4・5・6年度入試合格者数一覧

令和6年3月31日現在

大学	R4年	R5年	R6年	大学	R4年	R5年	R6年	大学	R4年	R5年	R6年	大学	R4年	R5年	R6年
国立大				公立大				私立大				短大			
茨城大			1	東京都立大	1			明治大	1	1		関西外大短			1
大阪大				高知工科大			1	青山学院大		2		香蘭女子短			1
島根大	1	1		鳥取環境大	1			日本大	1	1	1	中村学園大短	2	2	1
広島大			1	新見公立大			1	東洋大			1	福岡工業大短		3	2
山口大	1	4	1	県立広島大		1		駒沢大		3		大分短	1		
九州大	3	5	3	山口県立大	1			東海大	2	3	6				
九州工業大	3		2	九州歯科大		1		東京農業大		1					
福岡教育大	5	5	2	北九州市立大	3	4	2	関西大	2	1					
佐賀大	18	22	16	福岡県立大	3	2	3	関西学院大	1		3				
長崎大	3	2	6	福岡女子大	1			同志社大	3	5	1				
大分大	2	2	6	長崎県立大	5	3	3	立命館大	5	6	9				
熊本大	7	6	10	大分看護科学大		1	1	近畿大	8	21	9				
宮崎大	2	3	2	熊本県立大	1	2		龍谷大	1	1					
鹿児島大	7	5		宮崎県看護大	1			岡山理科大	1			短大計	3	6	4
琉球大			3	名桜大			1	西南学院大	47	53	45	専門学校			
								福岡大	135	129	172	専(医療)	12	5	2
								久留米大	75	44	59	専(その他)	17	12	8
								中村学園大	19	18	19	専門学校計	29	17	10
								福岡女学院大	5	5	4	就職			
								筑紫女学園大	23	23	5	就(国家公務員)	1		
								九州産業大	23	27	55	就(地方公務員)	4	2	
								公立大計	17	14	12	就(自衛隊)			
								福岡工業大	26	35	33	就(民間)	4	1	
								国際医療福祉大	1	4	13	就職計	9	3	0
								国公立大計	69	69	65				
								準大							
								防衛大学校		1	1				
								国立看護大学校							
								航空保安大学校	1						
								水産大学校			1				
								その他	48	56	59				
国立大計	52	55	53	準大計	1	1	2	私立大計	442	452	517				

令和5年度部活動等成績

●音楽部 (全国大会出場)
第16回音楽アンサンブルコンテスト

●陸上部 (全国大会出場)
秩父宮賜杯 第76回全国高等学校
陸上競技対校選手権大会
男子100M
棚町健太

第41回全九州高等学校新人陸上競技大会
やり投げ 第6位
福永実由

●水泳部 (九州大会出場)
第44回九州カップ水泳競技大会

- ・50i00自由型 廣底尚人
- ・50i00平泳ぎ 子川万椰斗
- ・50i00自由形100バタフライ 後藤琢己
- ・50i00バタフライ 元流新太

●文芸部 (九州大会出場)
第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会
短歌部門
山田阿瑠

●史学部
令和5年度第19回
地域の伝承文化に学ぶコンテスト
学校活動部門 優秀賞